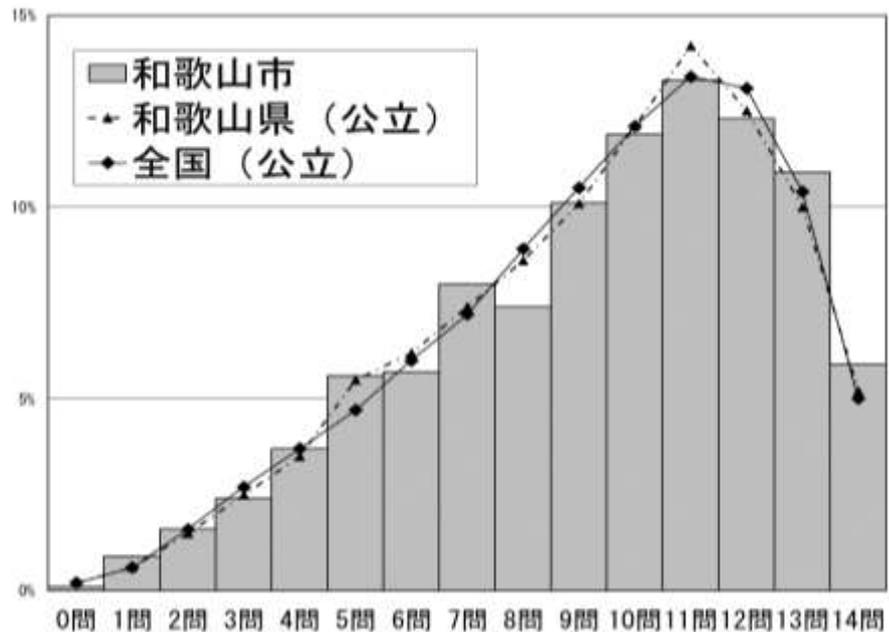


## 教科調査の分析より「小学校算数科」

算数	平均正答率
和歌山市	67
和歌山県	66
全国	66.6

算数科の平均正答率では、全国平均を上回りました。領域別にみると「図形」では、わずかに全国平均を下回りましたが、「数と計算」「量と測定」「数量関係」で全国平均を上回りました。



### ☆算数の設問に見られた和歌山市児童の傾向

- 台形についての理解を問う設問1(1) (長方形を直線で切ってきた図形の中から台形を選ぶ  
正答率 94.0% 全国比+0.9P)
- 目的に適した伴って変わる二つの数量を見出すことができるかを問う設問4(1) (大体何分後に乗り物券を買う順番が来るのか知るために、調べる必要のある事柄を選ぶ  
正答率 82.9% 全国比+0.2P)
- 資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述する設問2(3) (二つの棒グラフから、一人当たりの水の使用量についてわかることを選び、わけを書く  
正答率 51.9% 全国比-0.2P)
- 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述する設問3(2) (減法の計算の仕方についてまとめたことを基に、除法の計算の仕方について書く  
正答率 30.1% 全国比-1.0P)